

全国学力・学習状況調査結果についてのお知らせ

令和4年4月19日に6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の調査結果をお知らせします。

集計結果からは、伊勢山小学校は、全国的にも神奈川県内でも概ね平均的な結果であることが分かりました。この調査結果を踏まえ、今後も引き続き、全職員で授業改善に取り組んでいきます。

【集計結果】

	国語	算数	理科
全国正答率	65.6%	63.2%	63.3%
神奈川県正答率	65%	64%	63%
伊勢山小学校正答率	63%	61%	61%

◇よい状況と考えられる内容

◆指導・改善が必要と考えられる内容

<国語>

話す・聞く

◇必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉えることができる。

書くこと

◇文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。

読むこと

◇登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることができる。

言語事項

◇学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。

◆話し言葉と書き言葉の違いを理解することができる。

<算数>

数と計算

◇被乗数に空位のある整数の乗法の計算や、二つの数の最小公倍数を求めることができる。

図形

◆図形を構成する要素に着目して、四角形の意味や性質、構成の仕方について理解したり、三角形の構成の仕方について考察し、記述したりすることができる。

変化と関係

◇伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述できる。

データの活用

◇表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求めることができる。

<理科>

「エネルギー」を柱とする領域

◇問題に対するまとめを導き出すことができるように、実験の過程や得られた結果を適切に記録している。

「粒子」を柱とする領域

◇液体の体積をはかり取るために必要な実験器具の名称や用途を理解し、正しい扱い方を身に付けている。

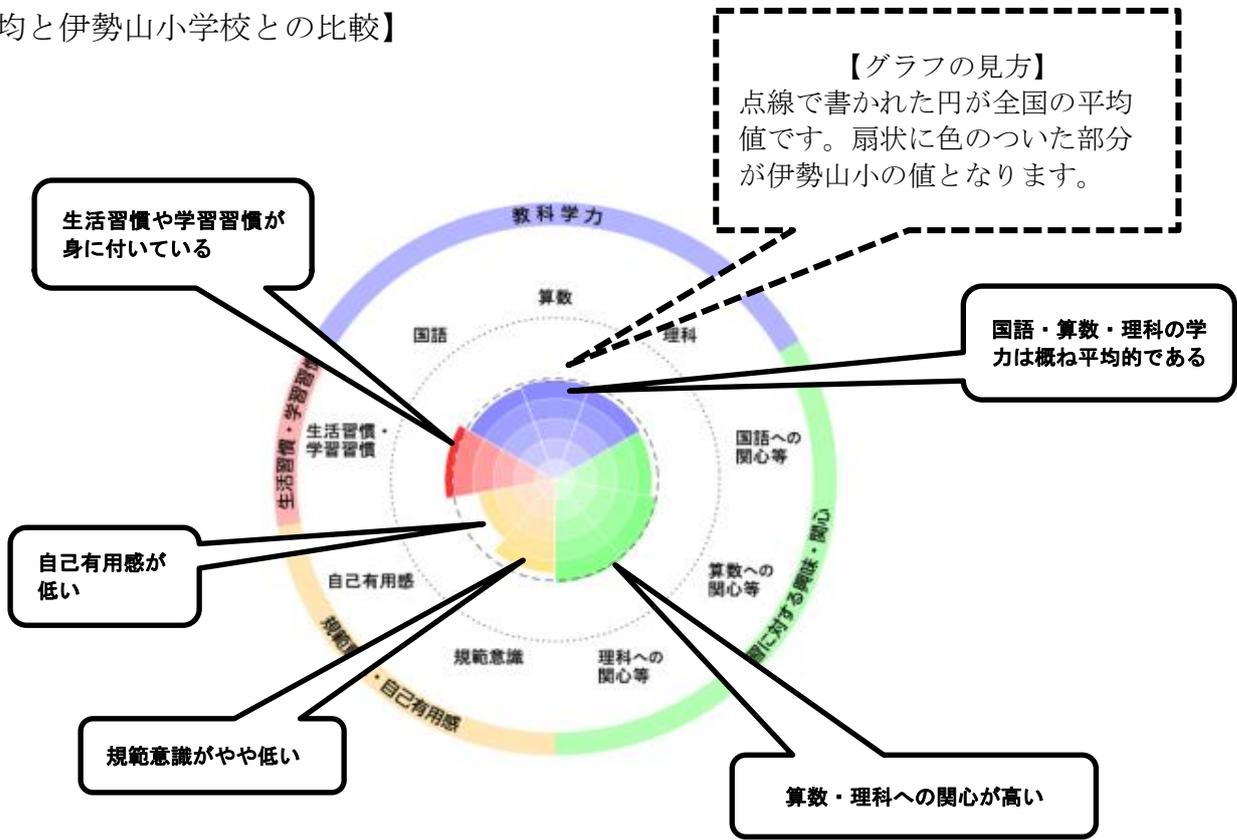
「生命」を柱とする領域

◆提示された情報を、複数の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる。

「地球」を柱とする領域

◇気温の変化について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる。

【全国平均と伊勢山小学校との比較】



(これまでの取組)

- 国語科の学習においては、自分の思いや考えをもって学習に臨み、相手に分かるように伝える力を育むための支援をしてきました。
- 算数科の学習においては、教科担任制・チームティーチングを生かしながら、基礎的・基本的な技能の確実な習得と、既習の内容を用いて問題解決していく力を伸ばすよう、指導の工夫をしてきました。
- 理科の学習においては、教科担任制を取り入れ、安全に実験や観察ができるように準備し、実体験に基づいた学習をふまえて科学的思考を高められるよう指導の工夫をしてきました。
- 学校生活では、子どもたちが楽しく主体的に取り組み、のびのびと過ごせる学校・学級づくりに力を入れてきました。

(今後の取組)

- 国語科の学習においては、これまで培ってきた力を生かしながら、自分の思いや考えを整理して、表現していく場面を設定していきます。
- 算数科の学習においては、個人の学習課題に即した指導や支援を引き続き行い、算数と生活を結び付けたり、考えた内容を式や図、言葉で説明したりする場面をさらに多くするなど、活用する力を伸ばす工夫をしていきます。
- 理科の学習においては、引き続き安全に留意した実験や観察の充実を図りながら、さまざまな視点から分析し、結果から考察して自分の考えをもつことができるよう支援していきます。
- 学校生活では、児童一人一人のよさを認め、自己有用感を高めていけるようにします。また、友達関係を大切にしながら、引き続き学校に行くのが楽しい、協力してやり遂げることがうれしいと感じ、意欲的に取り組めるような環境づくりに取り組み、心身ともに健やかな成長を支援していきます。